



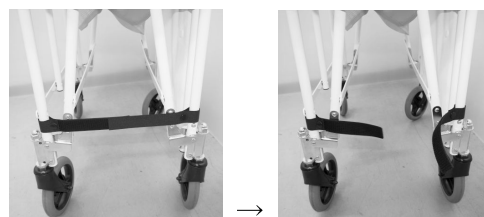
※諸注意※

必ずお守り下さい。守らない場合、お子様や利用者様の怪我、また車体の重大な破損に繋がる恐れがあります。

- 折りたたみ時・展開時は、必ず所定の場所を持ち、くれぐれも手を挟まないようご注意ください。
- 折りたたみ時・展開時は、お子様が周囲に居ない事を必ず確認した上で行って下さい。
- 勢いを付けて段差を登ろうとしないで下さい。段差を登る際は、後ろ向きに引き上げるようにして下さい。
- 乗車中、絶対にお子様から目を離さないで下さい。
- 展開時、ロックレバー及びフックを必ず掛けて下さい。

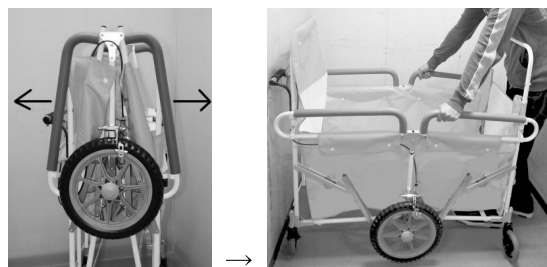
車体の組み立て方

1、足元の開きどめ面ファスナーベルトをはがします。



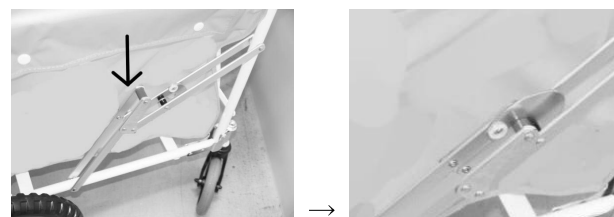
2、グレーの手すり部分を持ち、ゆっくりと開きます。

- ※ グレーの手すり以外の部分を持たないで下さい。指を挟む原因になります。
- ※ 周囲に人が居ない事を確認して下さい。勢い良く展開した場合、事故に繋がる恐れがあります。

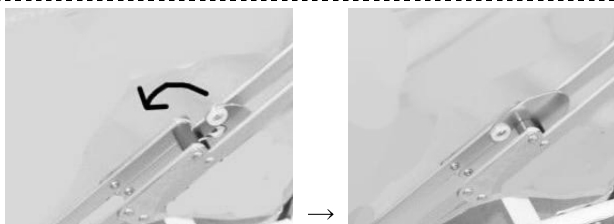


3、前後左右のロックレバーを上から強く押し、ロックします。

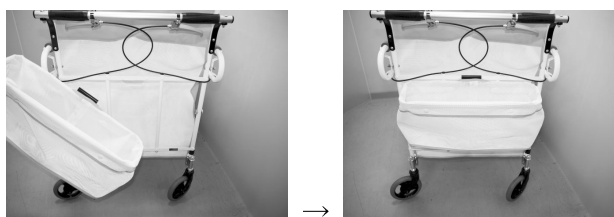
- ※ 指を挟まないよう注意して下さい。ロックレバーを握らず、手の平や足で下に押し付けるようにすると安全です。
- ※ ロックを掛けないまま使用しないで下さい。ブレーキが効かなくなる上、操作性が著しく悪くなります。



4、ロックレバーにフックをかけ、完全に固定します。

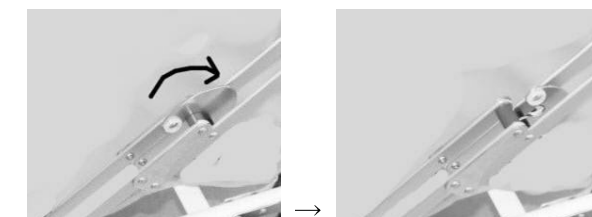


5、底板、ポケットを付けて完成です。

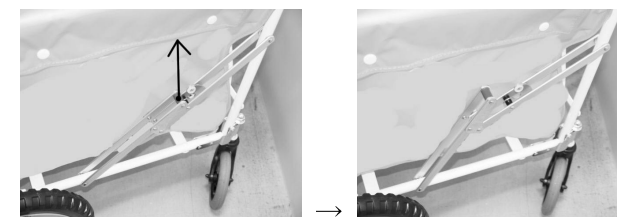


車体の折りたたみ方

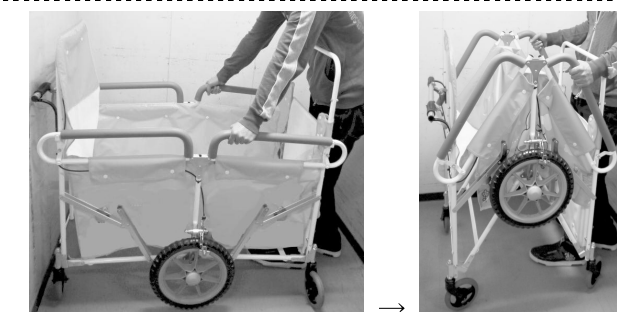
1、底板、ポケットを取り外します。



2、ロックレバーのフックを外します。

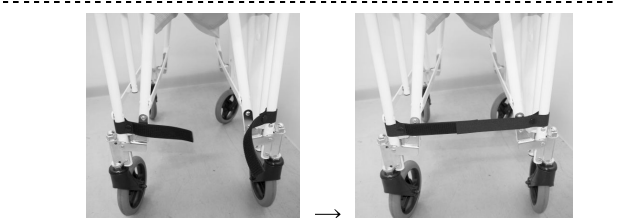


3、ロックレバーの青い部分に指を引っ掛け、上に持ち上げて解除します。



4、車体の前、または後ろから、グレーの手すりを持って、上に引き上げるようにして折りたたみます。

- ※ 折りたたむ際はゆっくり折りたたむようにして下さい。勢いを付けて折りたたむと、ハンモックシートのボタンが取れる恐れがあります。



5、足元の開きどめ面ファスナーベルトを留めます。折りたたんだ状態で移動が出来ます。

ハンドブレーキの取り扱い方

ハンドブレーキを握るとブレーキが掛かります。ブレーキは左右を同時に掛けるようにして下さい。



ブレーキレバーと金属のロックレバーを一緒に握ると、手を離してもブレーキが掛かり続けるストッパー状態になります。お子様の乗り降りの際は、必ずこのブレーキロックを掛けた状態で行ってください。

※折りたたむ際は、ブレーキロックを解除した状態で行ってください。ブレーキロックを掛けたまま折りたたまないで下さい。ワイヤーが伸びたままになり、ブレーキの劣化を早めます。

出入りロゲートの取り扱い方

車体正面、黒いゲートネジ2つを緩めると、ゲートが取り外せます。お子様の乗せ降ろし時にご利用下さい。



乗せ終わったら、ゲートを閉じます。その際、お子様の指を挟まないよう十分ご注意ください。ゲートの脚が、車体下部の板と板の間に入るように入れて下さい。

